

2022年4月20日

各位

株式会社 もみじ銀行

株式会社プロテックの「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

もみじ銀行（頭取 小田 宏史）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社プロテック
所在地	広島県福山市南蔵王町6丁目18番40号
代表者	永井 健三
業種	製造業
URL	https://www.pro-110-119.jp

※株式会社プロテックの『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：森山 TEL：082-567-5280
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：小林 TEL：082-241-3652



株式会社プロテック SDGs宣言

当社は、「人々の生命と財産を守る」という企業理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年3月25日
株式会社プロテック
代表取締役 永井 健三



重点項目(ターゲット2030)

『安全・安心・快適・循環』を創造する

人々の生命と財産を守るため、皆さまが生活する居住空間や地域コミュニティなどあらゆる分野において、『安全・安心・快適・循環』を創造する企業活動に邁進してまいります。

【主な取り組み】

ISO9001の取得
防犯・防災総合システムのご提案
広島県消防設備協会等20以上の団体に加盟



環境への配慮

気候変動や大気汚染を重要な経営課題として捉え、事業活動を通じて環境負荷低減へ取り組みます。クリーンエネルギーの創出など、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

太陽光パネルの設置および販売
材料廃材処理の外部業者委託
太陽光発電を利用した農業支援(電園システム)



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりが安心して働くことができる職場環境づくりに努めます。個々の能力アップに向けた取り組みなどを通じて、社員に寄り添った働きやすい環境づくりに取り組んでまいります。

【主な取り組み】

「広島県仕事と家庭の両立支援企業」への登録
「ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度」への認定
「目指せ全員消防設備士」プログラムの推進
有給休暇の取得推進、ハラスメント相談窓口の設置



地域貢献への取り組み

当社事業を通じて、地域の安全や防犯、災害時の対応など地域の課題解決へ貢献します。これからも地域の皆さまやステークホルダーの皆さまに信頼していただける企業を目指します。

【主な取り組み】

録画一体型防犯カメラ「安視ん君」の貸出設置
地元企業と連携し、展示会「YAPPA EXPO」を開催
定期的な環境美化の実施



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。